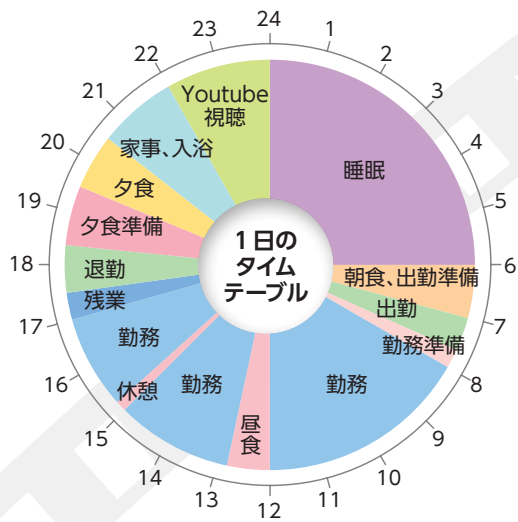


世界最小の電子部品で日本の通信技術を支える。



休日は好きなアーティストのライブに行ったり、映画を見に行ったりしていました。コロナ下で遠出を控えている今は、お昼ごはんをテイクアウトして、家でライブ映像や映画観賞を楽しんでいます。

そんな休日の昼によく利用するのが、国分名波町にあるパン屋「ラ・メゾン・ド ティンカーベル」。私の一押しは、サラダクロックムッシュです。野菜やマカロニなどが入っていて、ボリューム満点。温めて食べると、さらにおいしくなりますよ。かわいい袋に入ったバナナ食パンは、ほどよい甘さのバナナペーストがふんだんに練り込まれていて、子どもからお年寄りまで大人気なもうなずけます。

全て手作りにこだわった総菜パンのほか、菓子パン、季節のフルーツサンドなども販売しているので、ぜひ一度行ってください。



ラ・メゾン・ド ティンカーベル

- 場所 = 国分名波町2374-1
- 営業時間 = 午前8時～午後7時
- 店休日 = 日曜・祝日 ● 駐車場 = あり
- ☎ = ラ・メゾン・ド ティンカーベル ☎ (46) 6361

アットホームな
雰囲気
の
職場です。

OFF

（株）高山産業 まきぞの工場 総務課
山元 優芽さん(22)
霧島高校総合学科卒業。令和3年入社。特技はピアノ。趣味はカラオケと音楽鑑賞。母と弟の3人暮らし。国分在住。



ス マートフォンやパソコンなどの通信機器に使われる電子部品。0.1mm単位でセラミックを加工し、世界最小の電子部品を製造するのが、始良市に本社を置く（株）高山産業です。創業46年を迎えた同社は、本社のほか始良市・霧島市に3工場を構えています。デジタル化が進む中、半導体とともに需要が増加。コロナ下におけるテレワークの普及も相まって、着実に業績と従業員数を伸ばしています。

「人材なくして発展なし」と話す社長の田畑翼さん(43)。2児の父親である田畑さんは「私自身、子どもの習い事の送迎で早く帰る日がある。若い社員が多い会社なので、育児休暇や有給休暇が取りやすい職場づくりを心掛けています」と力を込めます。鹿児島マラソンに出場する社員の参加費用を会社が補助する珍しい制度がある他、年齢・役職問わず業務改善の提案を募集し、採用された人を表彰することで、社員の意欲と生産能力の向上につなげています。

将来的な事業拡大を見据え、昨年7月に牧園総合支所跡地で操業を開始したまきぞの工場。同工場で、受注や売上伝票の作成、工場内の備品管理などを担当しているのが4月に入社した山元優芽さん(22)です。

地元で長く働ける会社を探していた時に、同社のホームページを見て入社を決めた山元さん。「働きやすそうな雰囲気になりました。新工場での勤務に不安もありましたが、会社全体が積極的にコミュニケーションを取る社風なので、困ったときは他工場の先輩に気軽に相談できます。今は先輩方のように多くの仕事を的確に処理し、製造現場の人たちが少しでも働きやすい環境を整えることを目標に頑張っています」とほほ笑みます。

「工場長も女性で、性別問わず意欲のある人が活躍できる職場。工場内にはトレーニングルームがあり、休み時間や勤務後にリフレッシュできますよ」



ワーク・ライフ・ワーク vol.50

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第50回は、株式会社高山産業 まきぞの工場の山元優芽さん(22)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業

株式会社高山産業 まきぞの工場
 牧園町宿達田2647 ☎0995(55)8744
<https://takayama-s.com> 高山産業

代表者：田畑 翼 創業：昭和51年6月 資本金：500万円 売上高：21億円(令和2年12月期) 従業員数(男/女)：385人(284人/101人) 平均年齢：34歳 有給休暇の平均取得日数：13日/年	月平均残業時間：30時間 育児休業取得者数(男/女)：6人(2人/4人、令和2年度) 初任給：17万～21万円 採用実績(新卒/中途)：5人(4人/1人、令和2年度) 勤務時間：午前8時～午後5時(年間休日106日) ※業務によってはシフト制。
---	---

市ホームページでこのコーナーのバックナンバーをご覧いただけます。